

あけましておめでとうございます

公益社団法人  
千葉県鍼灸マッサージ師会



会報

2025年

1月号

会長新年挨拶

徳島東洋療法推進会レポート

学術の窓

理事活動報告

お知らせ



# 会長新年挨拶



## 会長 川端隆治

新年あけましておめでとうございます

会員の皆様には、健やかに新春を迎えたことと、お慶び申し上げます。

また、旧年中はひとかたならぬご厚情を頂きありがとうございます。

2024年は色々なことがありました。

物価の高騰から始まり、燃料費の政府負担の解除、療養費の改定、最低賃金の上昇、103万円問題等々、、、こちらを見ると暗い話となりそうでしたが、パリオリンピックの日本人選手の活躍（特に私の住む八千代市の柔道家、角田さんの金メダル日本人第一号！）

海外では大谷選手の50-50など明るい話題もあり、そう悪くもないのかな？とも思える一年でした。

個人的にもう一つ、全鍼師会の広告ガイドライン（前会長の現石川相談役）の地道な活動により治療院名称の使用を死守していただいた事は、業界にとってもよい情報なのではと思います。

千葉県議会の自民党で構成する、鍼灸マッサージを考える千葉県議員の会では、昨年物価高騰対策支援事業を鍼灸マッサージ師にも拡大して支給をしていただけるようにできたのも大きな成果であったかと思います

2025年は、アメリカ大統領がトランプ氏に代わり、日本の経済もどのように変化して行くのか？とても気になるところです。

日本の政治も自民党が過半数割れの少数与党となり野党の力を借りて予算などを通すことになるので、今後はしっかりとした議論を国会の場でしていただき、より良い国家運営、戦略をしていただきたいと切に願うところです。

（これは某テレビ番組でお話しておりました）

昨年の冬から本年にかけて、また新型コロナウイルスの流行があり、インフルエンザも蔓延、手足口病やマイコプラズマ肺炎、海外に目を向けるとコンゴでのエムポックスウイルスの流行、それ以外の未知のウイルスもあり、対岸の火事ではなくなってくるのかと思うと怖いところです。

対岸の火事と思うのではなく、他山の石と考え自分には関係なさそうですが、そこから学び、参考にして、自らを律することが必要かなと思います。

いろんな病気がありますが、我々は未病治を得意とする団体であります。

東洋医学では、未だ病気にあらずの状態を指し症状は出でていないもののいつ病気やケガをしてもおかしくない状態を指すそうです。

未病の考え方は、中国最古の黄帝内経素問に出てくる通り、聖人は未病を治すという記述があり、日本でも貝原益軒が記した養生訓でも触れられているそうです。

色々な病気が蔓延している今だからこそ、我々が頑張るときではないかと思います。

そんな得意分野を生かせるように、関係各所と連携を取り県師会を通して各会員さんの活躍の場を広げられるようにしっかりと活動ができればと思います。

結びとなりますが、今後も千葉県内を含め全国の鍼灸マッサージ師が団結を強くし7団体を含め国や県に対し、しっかりと提案と意見ができるようにしていければと考えます。当会の各理事ともしっかりと議論をし良い方向へ持ていけるように運営をしていければと思います。また非会員も協力してもらい、国家資格取得者として自信をもって仕事と生活ができるように環境づくりをしていきたいと思います。

まとめましたが、

新年のご挨拶とさせていただきたいと思います。

# 東洋療法推進大会in徳島

## 特別講演

現代人の抱える不調と東洋医学の可能性 丸岡 いずみ氏

以前テレビでよく観ていた芸能人で、日テレの元アナウンサーでした。

ご自身がうつ病を患ってしまい、長年苦しんだそうです。

現在は治っており、これをきっかけに健康関連に興味を持つことになったそうでした。

闘病生活のお話の中で、心療内科の話をしておりましたが、鍼灸治療を並行してやったり、鍼灸科が併設されているところが多くあるとのことで、ちょっと驚きました。

丸岡さんは鍼灸の問診は一時間やり、治療にも一時間計二時間やることに非常に驚いたそうです。

また、いろいろなアプリや健康食品などが巷にたくさんあるが、現在は睡眠に関するものが注目されている様子とお話してありました。

睡眠に関連し、睡眠薬を安易に使用することを懸念しておりました。

丸岡さんの話では、睡眠薬は鍼灸を使った断薬方法が、副作用も少なくよい方法だと話していました。

また、メキシコでは鍼治療はスタンダードのようです。

色々な話を聞いて、この業界もまだまだいろいろな方法で仕事ができることを実感した、特別講演でした。

川端 隆治



## シンポジウム①組織・将来ビジョン等検討委員会 テーマ 新たな潮流・生み出す未来

前日の懇親会は他県との意義ある交流をし、迫力ある阿波踊りを見せて頂きました。  
楽しい徳島の夜を過ごしました。

さて、シンポジウムにあたり事前アンケートをしておりその内容を発表されました。

その中でも、一人治療院で、売上20万以下が40%オーバーでいるそうです。

他にもいろいろお話をしておりましたが、やはりネガティブな意見が多く、

鍼灸マッサージ師の生活の大変さが浮き彫りにされた内容でした。

また、無資格問題もクローズアップされ、問題を浮き彫りにした形になりました。

会員増強キャンペーンですが、一定の効果があったようでしたが、事務処理の大変さがあり簡素化してほしいとの要望が出ておりました。また、個々の経営能力を引き延ばすことにより、支出管理などを徹底し、

健全な経営ができる環境整備を整えること、役員や理事が率先して営業活動をするなど、活発な意見も出ておりました。

私個人的には、経営能力も含め、営業力、ホスピタリティの徹底が業界の先行きを左右するのではと思いました。

また、若手の先生方の意見も積極的に採用し、業界全体の若返りも必要になってくるのではと思いました。

更には、医師会との関係性の強化、議員さんとの連携などにより鍼灸マッサージ師の職域をしっかりと守っていけるように努力ができればと思いました。

川端隆治

## 令和6年度あはき療養費の料金改定について 往田保険委員長

今回の療養費改定については、私個人的に考えると治療院には厳しい改定となりました。

まずはオンライン資格のやむを得ない事由についての疑義解釈の通知がありました。こちらは厚労省ホームページをご参照くださいませ  
往療料のは突発的な場合に算定、訪問施術料はあらかじめ施術者と患者の間で申し合わせる計画的なものと区別されております。

これに関しては医師法でしっかりと別れているそうで、それに沿った形での改定となつたようです。

施術の期間や回数制限に関しては、今後触れてくる可能性があるとのことでした。

交通費に関しては、患者請求しても問題はなく、患者次第とのことでした。

往療料に関して今まで、一施設に対し、施術者は何名行っても往療料が算定できましたが

10/1以降は、訪問施術料が新設され、同一日は一治療院で、二名なら今までの往療費はお互いに按分、三名以上九名までは、今までの1/5 (20%) それ以上はさらに厳しい割合となりました。

一施術者ではなく、一施術所での単位での往療料の算定となりました。

レセプトに関しては、内容がガラリと変わり、10/1以降はかなり混乱するように思いました。記載項目が増えたので、レセコンのバージョンアップが待たれます。

相当複雑になる様相ですので、地下時価ある全鍼の保険勉強会でしっかりと内容を把握し、会員の皆様に還元できたらと思います。

川端隆治

## 特別講演②

演題「フェムテックに鍼灸マッサージを」～やさしいA.IとNudgeで実現どきる～」

講師：関西医療大学 フェムテック寄附講座 特任講座 特任教授、菅万希子先生に、昨年盛岡の全国大会に続いて、今度のフェムテックについての 前向きなお話を聞くことができた。

フェムテックとは。フィメールという女性という意味と、テクノロジーをかけあわせた造語で、日本の国レベルでの政策として、研究を進めているところである。

当会でも、フェムテック委員会が発足しており、官万希子先生のご専門と鍼灸大学の研修者、その他の専門家とチームをつくり、臨床的には、鍼灸・あん摩・マッサージ・指圧師へのアンケートにより、より標準的な取穴や、クライエントがセラピストになのを求めているのかを、電子化して、簡便に臨床家に役立つようにする試みであった。

行動経済学でノーベル賞を受賞したリチャードセイラー教授のお話しも盛り込み、行動経済学の視点が我々の業の未来につながる示唆をいただいた。

また、ナッジは、象の親が小象を後ろから親の鼻でそっと後押しするようなことなどで説明されるが、臨床家のクライエントをそっと後押し応援できるような資質は必須なものであると思う。

我々の資格の養成校は、ぜひ優秀な行動経済学の授業を取り入れていただきたいと思う。また卒後教育として、さらにアドバンスなことが学べるようになりたい

課題としては、鍼灸には、補瀉の方法や刺激量、あん摩、マッサージ、指圧の手技の違いを、A.Iに反映させるにはかなりの作業と、臨床家、研究者のつながりが必要と感じた。一方、A.Iは設定など、より易しいDX（デジタル・トランス・フォーメーション）を推進していただきたいと期待する。

元吉正幸

## 広告・無資格問題と対策

無資格について、議論がなされ会員からの事前質問、会場、ZOOMからの質疑応答があった。

行政担当の方からは、国家免許者はその法律に照らし対処できるが、無資格者はその取り締まりの法がない為また、罰則がないため介入が難しいということであるが、そこを何とか取り締まり、業務独占免許としての立場を明確にしていかないと、名称独占の免許に実質上なってしまう。

マッサージはどんな名称にも免許者以外は使用してはならないなど、法の定めてあり違法であり、罰則があるくらいに取り締まりを強化することは、すぐにできそうであるが…。

リラクセーション業も明確にその施術において明確にして、それ以外は法に触れるというようにしていただきたいものだが…。

広告については、我々国家資格のあるものがその逸脱をすれば医師法違反となり、罰則もある。

しかし、無資格の場合は摘発されないことで堂々医師法違反のことも表示していたりする。

今後、国もこの問題について整備し、県や市町村に周知していくという。

行政から「診察」などの名称は医師のみの行為であるということであるが、我々の業は愁訴を持つ患者を診るのであるから、診断はできないにしても適応の判定は必要である。

この点も行政は何らかの形で、認めていただきたいものであるが・・・

元吉正幸



もとよし  
元吉  
まさよし  
正幸  
の

元吉 正幸 Masayuki Motoyoshi

南風堂鍼灸治療室院長。千葉県鍼灸マッサージ師会学術部長を長年にわたり勤め上げる。学術に人方ならぬ情熱を持っている。

## 「鍼灸・あん摩・マッサージ・指圧師のための検査法と治療法」

### 坐骨神経痛の検査法

(公社) 千葉県鍼灸マッサージ師会常務理事学術部長 元吉正幸

鍼灸・あん摩・マッサージ・指圧師（以下、あはき師）の臨床で遭遇する下肢神経痛はその大部分が坐骨神経痛であるが、その他大腿神経痛、外側大腿神経痛、閉鎖神経痛などの症状と病態の見立てが必要である。その判断基準に、「問診・検査法」がある。今回は紙面の都合上問診は、あはき師に必要な病態の判断事項と早見的な検査法をと取り上げ、若干の筆者の経験の考察を述べる。

1、 主要疾患の特徴：①椎間板ヘルニア ②脊柱管狭窄症 ③梨状筋症候群  
④変形性脊椎症 ⑤脊椎すべり症 ⑥上殿神経痛

2、 主訴と現病歴をとる。

最初の発病：①発症年月日 ②急・緩 ③原因 ④症状・部位 ⑤受診  
⑥他の治療 ⑦経過をとる

そして今回の発病として同じ項目をとる

これにより、おおよその病態の判断と、あはき師の適応疾患かの見立てが付く。

生活状況として、仕事、スポーツ、アルコール、タバコなどの嗜好を聞き、他の疾患についての「既往歴」「家族歴」をとる

3、 検査法：視診・触診も含めた。早見的な項目をあげる、くわしくは成書にゆだねる。

① 側弯：検者は患者の背部の後ろに立ち側弯を見る、坐骨神経痛の場合、その多くは外側ヘルニアによる患側に腰椎が凸となる坐骨神経性側弯となるが、少数例はヘルニアが神経根に内側に脱出するため

逆に上体が患側に傾き健側凸の側弯が認められることがある

② 前弯：検者は患者の斜め後ろに立ち、前弯の正常、増強、減少、逆転を観測する

椎間板ヘルニア、変型戦闘節症、脊椎圧迫骨折などが推論できる

③ 階段変形：視診と指で触診

棘突起に前後の段差がある場合は、脊椎すべり症が推定できる

④ 前屈痛：前屈して指床間距離を測定、痛みが誘発したところで測定、坐骨神経痛では、神経痛特有の（発作的）誘発を観察する。その他、筋・筋膜性腰痛、多くの脊椎性腰痛に認められる

⑤ 左側屈痛・右側屈痛：それぞれを観察、痛みの誘発、増悪をあるところで、指床距離を測定する。

多くの脊椎性腰痛に認められる、神経痛の場合は放散痛の誘発などを観察、人体図などに記載する

⑥ 後屈痛：腰椎を後屈して痛みの誘発・増悪の有無を確認し記載する。

神経痛の場合は、その様子を人体図に記載や記述する

⑦ P T R (膝外転反射)：反射の減弱、消失、亢進

椎間板ヘルニア、脊椎管狭窄症、亢進の場合は中枢性疾患も推論する

⑧ A T R (アキレス腱反射)：反射の減弱、消失、亢進、P T R に準ずる

⑨ 触覚障害：足背を領域ごとに左右交互に筆先で触診、鈍麻、脱出、過敏

└ 領域の足背部、（特に指策が重要）、S1領域の足背外側部、L4領域の足側内側部を検査、該当部の神経根の障害高位を推定

⑩ S L R（下肢伸展拳上テスト）：仰臥位で下肢を伸展拳上、角度を測定、70度以下で殿部・下肢後側坐骨神経に沿った神経痛の誘発。  
椎間板ヘルニア、坐骨神経痛

⑪ K（片山氏）ボンネット・テスト：患側の股関節と膝関節を屈曲させ、次に患側の足関節を健側下肢の外側に移動させ、さらに膝関節を押さえて健側方向に圧迫（大腿の内転・内旋：坐骨神経の走行に沿った疼痛の誘発・増悪：梨状筋症候群を推定

⑫ 股内旋：仰臥位で股関節と膝関節を90度屈曲して内旋：最大回旋時、股関節に疼痛誘発：股関節疾患を推定

⑬ 股外旋：上記の手技で外旋：股関節疾患を推定

⑭ 大腿動脈：仰臥位で大腿動脈の拍動を聴知、左右差を比較：大腿動脈（腸骨動脈）の拍動の減弱、または消失：血管閉塞性疾患（動脈性間欠性跛行）：合わせて足背動脈、後脛骨動脈の拍動も観察

⑮ ニュートン・テスト：伏臥位で仙骨部を手掌で圧迫：仙腸関節に疼痛の誘発：仙腸関節障害を推定

⑯ F N S（大腿神経伸展法）：伏臥位で足関節を検者が持ち、他動的に膝関節を屈曲大腿神経を牽引；大腿神経走行部に沿う、愁訴の誘発：大腿神経痛：増強法：膝関節を屈曲後、他方の手で膝を持ち上げ、股関節を過伸展状態に強制

⑯ **圧痛**：健側との比較上下での比較。

L4椎間 L4棘突起から外方2cmの部位の直下にL4椎間関節の存在、  
L5椎間、腎俞、志室、梨状、十七堆：圧痛検出経穴名を記載：椎間関節  
の障害、筋・筋膜性腰痛。閉鎖神経、陰部神経、大腿神経、上殿神経痛  
などに著明な圧痛点の存在

⑰ **叩打痛**：伏臥位で腰椎～下位腰椎部を手拳小指側で叩打、疼痛を訴えた場合に打腱器で叩打つ、力加減に注意

以上の検査法に習熟することにより、坐骨神経痛の神経根領域の病態と、あはき師の適応症や症状別の手技を施すことができる。

また経過観察の指標となり患者に伝えることができる。

またカルテ記載により、症例報告などを書くことができ、症例検討会などでお互いの資質向上のための学習を深めることができる。

参考文献：出端昭男

「鍼灸臨床 問診・診察ハンドブック」  
医道の日本社、1987.

# 公益の理事でどの様な活動をしていましたか？

会員の皆様へ理事の先生方は何をしているのかを伝えるためにこのページを作りました。

今回は、深山先生、赤沼先生、佐藤先生の活動報告を紹介致します。

## 副会長 深山英貴



経験豊富な理事長やその他の理事との打ち合わせ。

これは、一見すると目立った業務で無いように感じられますが、とても重要な仕事だったと実感しました。私はまだ経験も浅いので当会の歴史や政治・他団体との関係性を知り、協力し合い運営していくことの重要性を再認識に業務に当たらせて頂きました。

## 常務理事 赤沼裕正



主に行った活動は学生の前での講演、この広報誌の作成です。

専門学校へ赴き、学生さんとお話をする機会がありました。マッサージ師会の名前を聞いた事のない学生さんもいらっしゃり、逆にマッサージ師会の伸びしろも感じました。また、広報誌作成にあたり色々な立場からの目線でこの会を見る事が出来ました。

## 理事 佐藤祐希



理事となり約半年が経過し、会の仕組みや活動を学びながら日々励んでおります。

さて昨年12月2日より健康保険証の新規発行が終了しマイナンバーカードを使用した資格確認が本格的にスタート致しました。当会でも導入に関する勉強会を実施致しましたがあはき施術所での導入率は20%程度とまだまだ低い状況にあります。デジタル機器の使用に不慣れな方もおられると思いますので引き続きフォローして参りたいと思います。

# 会員名刺チーバくん入り 販売のお知らせ

相手の印象に残る名刺  
持ちませんか？

名刺の  
デザインは  
3種類！

治療院の患者さんや地域の行政の方への挨拶、啓蒙活動のときに交換をされるとイメージアップに効果的です。会員ならではの特典(チーバくん入り)がある名刺になりますのでご依頼をお待ちしております。

今回、こちらの名刺に変更してからの名刺交換におけるお相手様からの反応がとても良かったとの声が届いておりましたのでこちらに掲載させて頂きます。

またサンプルも同封致しましたので実際手に取ってご購入の参考にして頂けたら幸いです。



口コミ①

新規でご挨拶に伺った際に  
点字なんですね！と興味津々で  
した！  
意外と患者さんやそのご家族な  
どに好評です！

口コミ②

点字入りの名刺をお渡ししたら  
大変驚かれて、  
視覚障害の方へ社会貢献のお手  
伝いをさせて頂いている旨をお  
話しお相手様の表情が明るくな  
りました。

口コミ③

ケアマネさんにご挨拶に伺った  
時に、  
この点字なんて書いてあるんで  
すか？と、  
話題に事欠かない感じです！

千葉県鍼灸マッサージ協同組合  
営業時間/10:00-17:00  
お休み/土日・祝日  
mail:  
todoroki7538@smile.ocn.ne.jp

ご注文はお電話又はメールより

 043-301-3489

# 全日本鍼灸マッサージ師会の「LINE 公式アカウント」ができました！

全日本鍼灸マッサージ師会の「LINE 公式アカウント」が2023年6月1日より開始されました。  
「月刊東洋療法最新号」「推進大会や講習会のご案内」などのお知らせがとどきます。  
是非「友達登録」してください！

## ■LINE「友だち追加」方法

- ・ID検索から追加:@726dytgz
- ・URLから追加:<https://lin.ee/jzAXASO>
- ・QRコードから追加はこちら →→→



## ＼会員ログインページのお知らせ／

会員の皆様のみご利用できる会員ログインページのご案内です。

当ページにて、無料の動画等がご視聴になれます。

会員ログインページは当会HP右上のログインから入ることができます。ログインIDならびにパスワードについては、事務局へお問い合わせください。



## あはき検討会のお知らせ

毎月第2・4木曜日21:00から行っております。

普段聞けない施術の相談や意見交換をみなさんで行っておりますのでお気軽にご参加ください。

開催日などは千葉県協同組合公式LINEにてお知らせを配信いたします。

公益社団法人  
千葉県鍼灸マッサージ師会  
〒284-0005  
千葉県四街道市四街道1-3-13 山一ビル202  
TEL:043-301-3489 FAX:043-301-3499  
<http://www.harikyumassage.jp>  
発行責任者 川端隆治

## 編集後日記

この広報誌を担当して2回目になります。広報誌を読んでいただくためにどんな内容なら皆さんが楽しんで読んで頂けるか日々考えております。

もし、もっとこの様な内容の記事が見たいなどあればご遠慮なく当会までご連絡ください！皆様とより良い会報誌を作っていくたいと思います。

この会報誌が出る頃は七草粥を食べている頃だと思います。

お正月には七草粥を食べるなど昔から受け継がれている行事は大切にしたいです！

また、7月の会報誌でお会いしましょう！

編集責任者 赤沼裕正